

## 実務経験のある教員等による授業科目一覧表

(美術専門課程デザイン・アート科)令和7年度														
分類			授業科目名	授業科目概要	配当年次・学期	授業時数	単位数	授業方法		場所		教員		企業等との連携
必修	選択必修	自由選択						講義	演習	校内	校外	専任	兼任	
○			デザインアート思考 I - I	マーケティングとクリエイティブの関係性、プロジェクトマネジメントの基本をデザインアート思考を交えて学ぶ。	1 前	80	2		○	○		○	○	○
○			プレゼンテーション I - I	产学連携授業成果発表会 Humor Design Awards -1st Presentation-への出展。	1 前	36	1		○	○		○	○	○
○			プレゼンテーション I - II	产学連携授業成果発表会 Creative Solution Awards -2nd Presentation-への出展。	1 前	36	1		○	○		○	○	○
○			デッサン I - I	人・もの・場所をシンプルな絵を描くロジック(道筋)を学び理解しながら、デッサンを学びます。	1 前	80	5	○		○		○	○	○
○			ブリコラージュ I - I	グラフィック、プロダクト、イメージ(映像)、フォトグラフ、ディスプレイ等の基礎を学んで統合し、応用として自分に最適なアウトプットを試行する。	1 前	32	2	○		○		○	○	○
○			ブリコラージュ I - II	グラフィック、プロダクト、イメージ(映像)、フォトグラフ、ディスプレイ等の基礎を学んで統合し、応用として自分に最適なアウトプットを試行する。	1 前	80	5	○		○		○	○	○
○			ブリコラージュ I - III	グラフィック、プロダクト、イメージ(映像)、フォトグラフ、ディスプレイ等の基礎を学んで統合し、応用として自分に最適なアウトプットを試行する。	1 前	80	5	○		○		○	○	○
○			ブリコラージュ I - IV	グラフィック、プロダクト、イメージ(映像)、フォトグラフ、ディスプレイ等の基礎を学んで統合し、応用として自分に最適なアウトプットを試行する。	1 前	32	2	○		○		○	○	○
○			WEB I - I	Web/Webデザインについて、業務利用を前提とした実践的な講義・課題を行う。	1 前	40	2	○		○		○	○	○
○			キャリアデザイン I - I	デジタルグラフィックの基礎知識、Adobe Illustrator・Photoshopの基礎スキルを学ぶ。	1 前	40	2	○		○		○	○	○
○			デザインアート思考 I - II	マーケティングとクリエイティブの関係性、プロジェクトマネジメントの基本をデザインアート思考を交えて学ぶ。	1 後	116	3		○	○		○	○	○





○		プリコラージュ II-V	グラフィック、プロダクト、イメージ(映像)、フォトグラフ、ディスプレイ等の基礎を学んで統合し、応用として自分に最適なアウトプットを試行する。	2 後	16	1		○		○		○		○		○		○		
○		プリコラージュ II-VI	グラフィック、プロダクト、イメージ(映像)、フォトグラフ、ディスプレイ等の基礎を学んで統合し、応用として自分に最適なアウトプットを試行する。	2 後	80	5		○		○		○		○		○		○		○
○		キャリアデザイン II-V	就職活動や起業活動、或いはフリーランスでの活動等に必要なコミュニケーション能力を育成する。	2 後	44	2		○		○		○		○		○		○		
○		キャリアデザイン II-VI	Adobe Photoshopの基礎知識と技術を固める。クラスメイトと教え合う機会を設け、自他共にアプリケーション技術の向上を図ることで、SDGsの理念である「誰一人取り残さない」学習を目指す。	2 後	40	2		○		○		○		○		○		○		○
○		キャリアデザイン II-VII	就職活動や起業活動、或いはフリーランスでの活動等に必要なコミュニケーション能力を育成する。	2 後	16	1		○		○		○		○		○		○		○
○		キャリアデザイン II-VIII	就職活動や起業活動、或いはフリーランスでの活動等に必要なコミュニケーション能力を育成する。	2 後	16	1		○		○		○		○		○		○		○
○		マーケティング II-III	起業も視野に入れた商品企画開発を行い、既存のWEBサービスを利用して販売し、知的財産権について実践的に学ぶ。	2 後	60	2			○		○		○							
○		マーケティング II-IV	起業も視野に入れた商品企画開発を行い、既存のWEBサービスを利用して販売し、知的財産権について実践的に学ぶ。	2 後	30	1			○		○		○							
○		イメージC	撮影スタジオを経験し、機材に触れることで動画撮影に関する基礎を学ぶ。	2 前 後	36	2		○		○		○		○		○		○		○
○		WEBマスター検定	WEBマスター検定をベースに、WEB自体を知り、WEB集客に紐づけて学ぶ。産学連携授業にて提案を行う際も、マーケティング力が必要となる。今後、WEBの機能や見せ方を知ることで、より有効活用することができるようになる。	2 前 後	36	2		○		○				○		○		○		○
○		大型石膏デッサン	視覚情報を客観的に観察することを通じ情報の優先順位を見抜き構築することを学ぶ。	2 前 後	36	2		○		○		○		○		○		○		○
○		グラフィックデザイン C	紙、グラフィックデザイン、印刷についての基礎知識を体系的に学ぶ。	2 前 後	36	2		○		○		○		○		○		○		○
○		デザインアート 思考III	マーケティングとクリエイティブの関係性、プロジェクトマネジメントの実践をデザインアート思考を交えて学ぶ。	3 前	80	2			○	○		○	○		○	○	○	○	○	○
○		プレゼンテーション III-I	産学連携授業成果発表会 Humor Design Awards -1st Presentation-への出展。	3 前	36	1			○	○		○	○		○	○	○	○	○	○



	○	マーケティング III-IV	起業も視野に入れた商品企画開発を行い、既存のWEBサービスを利用して販売し、実践的に学ぶ。	3 後	30	1			○	○	○			
○		卒業制作III - I	集大成となる商品企画を既存のWEBサービスを利用した販売計画を実行した上で公開展示する。	3 後	40	1			○	○	○	○	○	○
○		卒業制作III - II	集大成となる商品企画を既存のWEBサービスを利用した販売計画を実行した上で公開展示する。	3 後	36	1			○	○	○	○	○	○
○		卒業制作III - III	集大成となる商品企画を既存のWEBサービスを利用した販売計画を実行した上で公開展示する。	3 後	72	2			○	○	○	○	○	○
○		卒業制作III - IV	集大成となる商品企画を既存のWEBサービスを利用した販売計画を実行した上で公開展示する。	3 後	32	1			○	○	○	○	○	○
○		特別実習III - I	学生の学習状況に応じて、学生に必要な主として基礎的な科目を設定し、これを短期間で集中して学ぶ。	3 前 後	36	1			○	○	○	○	○	○
○		特別実習III - II	キャッチフレーズに本授業は光を当て、その発想法や作り方、応用の仕方など基本からステップバイ・ステップで身につけていく。また、プロジェクトや作品制作に対して適切な手法を選択、実践し立体表現、プロトタイプ制作を行える力を身につける。	3 前 後	32	1			○	○	○	○	○	○
○		イラストレーションA	仕事(商業)としてのイラストレーション。 自分の特性や得意分野を知って仕事(絵)に生かす方法。	2 ・ 3 前 後	40	2		○	○	○	○	☆		
○		グラフィック デザインA	グラフィックデザインについて、1800年代から現代に至るまでの歴史と変遷について学ぶ。リサーチ、アイデアスケッチ、デザイン、プレゼンテーションの過程を繰り返し、精度の高いグラフィックデザインを作る手順(Process)と基準(Quality)を身につける。	2 ・ 3 前 後	40	2		○	○	○	○	☆		
○		コマーシャル フォトA	写真撮影・スタジオ撮影の基礎知識を習得し「伝わる写真」を撮れるようにする。	2 ・ 3 前 後	40	2		○	○	○	○	☆		
○		デッサン	ロジカルデッサン応用編として、鉛筆での基本的な素描練習から始めるトレーニング用授業。ロジカルデッサンの理解度が不足している人や、入社試験に絵を描くテストが課される進路先を選ぶ人に向いている。スピードとパワーと規律を求める体育会系デッサン。	2 ・ 3 前 後	40	2		○	○	○	○	○		
○		ストーリー メイキング	物語の基本的な構造(かたち)を学びます。物語のプロット(あらすじ)を創作しながら、ゲーム・マンガ・企画商品開発等に活用できる物語的思考を養っていきます。	2 ・ 3 前 後	40	2		○	○	○	○			
○		プロダクト デザイン	デザインの基本を理解し、様々な課題にトライしながらそれを解決する方法を学ぶ。ツールを使いこなし、自分のアイデアをカタチ化するスキルを身につける。	2 ・ 3 前 後	40	2		○	○	○	○	☆		
○		アート	アートの理論を学びながら実践を通じてスキルを磨く取り組みを行う。	2 ・ 3 前 後	40	2		○	○	○	○	☆		

○	エディトリアル デザイン	「装丁」本／雑誌のデザインを学ぶ。 デザインの現場で必要な基礎スキルを身につけよう！	2 ・ 3 前 後	40	2		○		○		○	○	
○	イラストレーションB	自分を知り、イラストで伝えるを学ぶ。	2 ・ 3 前 後	40	2		○		○		○	○	
○	グラフィック デザインB	プランディングの企画と制作を通してグラフィックデザインの総合的な能力と技術を向上させる。 デザイン思考・視点を身につけ、「伝わる見せ方」を学ぶ。	2 ・ 3 前 後	40	2		○		○		○	○	
○	イメージA	SNS・WEB・テレビ・映画館・美術館などで目にする最も新しいコンテンツを、一緒に発明しましょう。画と音を使った最もパワフルな表現スキル＝「イメージ」は、下記(授業計画)の演習を学べば、驚くほど簡単に身につきます。	2 ・ 3 前 後	40	2		○		○		○	○	○
○	WEBデザイン	WEBデザインをするための知識に限らず、解析・調査・洞察、目的・方針を軸とした授業を行います。作品としてはなく、商品・サービスとして現場で活躍できるノウハウや最新トレンド、AIなどについても触れていきます。	2 ・ 3 前 後	40	2		○		○		○	○	
○	アドバタイジング	企業が必ず必要とするコミュニケーション機能である効果的な広告制作の方法を学ぶ。	2 ・ 3 前 後	40	2		○		○		○	☆	
○	ステーショナリー デザイン	ステーショナリーの「紙媒体」特に「コミュニケーション・ツール」にあたる商品にスポットを当て、それに関係する基礎知識や制作ノウハウを学ぶ。	2 ・ 3 前 後	40	2		○		○		○	○	
○	モーション グラフィックス	映像制作における情報伝達のためのグラフィックス表現。その機能と手法について学びます。さまざまな映像コンテンツを分析し、モーショングラフィックスの機能・目的を考えながら制作を通してアイデア、テクニックなどを解説します。	2 ・ 3 前 後	40	2		○		○		○	○	○
○	DTP	Adobe InDesignを使用し、DTP(Desktop Publishing=卓上出版)の基礎を学ぶ。	2 ・ 3 前 後	20	1		○		○		○	○	
○	Photoshop	Photoshopを使った表現力とプレゼン力向上。	2 ・ 3 前 後	20	1		○		○		○	○	
○	データサイエンス	データサイエンス(理論、方法)、Excelでのグラフの作成、関数の使い方などを学ぶ。また、模擬授業(SDGs:水について)を行うことで、自らデータを用いた考察を行う。	2 ・ 3 前 後	16	1		○		○		○		
○	コマーシャル フォトB	カメラの操作・写真の構図・装飾等を使ったディレクションを含め、「インスタ映え」を写真で表現する。	2 ・ 3 前 後	16	1		○		○		○	○	
○	ロゴデザイン	架空のクライアントのロゴをデザインし、その展開までを提案する。	2 ・ 3 前 後	16	1		○		○		○	○	
○	キャラクター デザイン	キャラクターによるビジュアルコミュニケーション、キャラクターを使用した商品企画の基礎力をつける。	2 ・ 3 前 後	16	1		○		○		○	○	○

